

平成22年度離島対策事業協力評価報告書

＜平成23年7月25日実施＞

第三者委員会

No. 19	都道府県名： 鹿児島県	協力の対象となる市町村名： 与論町				
協力の対象となる地域： 与論島地域(与論島)	世帯数： 2,009世帯 ※	人口： 5,334人 ※				
事業実施期間： 平成22年2月1日～平成23年1月31日	海上輸送を行う者： 与論町から補助を受けた第三者					
トラック(4t)1台の輸送平均台数： 43.5台	年間の輸送回数： 5回 (トラック(4t)延べ6台)					
海上輸送の方法： 特定家庭用機器廃棄物を積載したトラックを船舶に積み込み輸送する						
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">補助事業/協会集計方式</div> <pre> graph LR A[消費者] --> B(小売業者) B --> C[中間集積所] C --> D[搬出港 与論港] D -- 海上輸送 --> E[受入 沖縄本部港] E --> F[指定引取場所 (拓南商事)] </pre> <p>(総輸送距離：163.3km、総輸送時間：4.2hr)</p> <p>輸送距離：中間集積所→搬出港(0.5km)搬出港→受入港(85km)受入港→指定引取場所(77.8km) 輸送時間：中間集積所→搬出港(0.2hr)搬出港→受入港(2.5hr)受入港→指定引取場所(1.5hr)</p>						
	エアコン	ブラウン管式 テレビ	液晶式及び プラズマ式テレビ	冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機	合計
事業実施期間中の 輸送量(台)	11	148	1	61	40	261
交付した助成金額(円)	5,500	74,000	500	30,500	20,000	130,500

※：世帯数及び人口は、平成22年国勢調査速報値

参考：協力の対象となる市町村が離島対策事業を実施した協力年度 平成21年・平成22年・平成23年

I. 輸送の効率化(少頻度多量輸送)の評価

年間輸送回数は5回、トラック(4t)数延べ6台で、トラック(4t)1台あたり43.5台輸送をしており、覚書に記載された少頻度多量輸送を実施していると認められる。

II. その他 市町村の責務の遂行状況の評価(推奨すべき点を含む)

- ① 助成金交付台数は同町回収推定台数と相当量の差が認められる。排出者の負担軽減等については評価の総括的な取りまとめを参照されたい。
- ② 与論町の責務(I. 及びII. ①に掲げるものを除く。)は適切に遂行されているものと認められる。